

## 森林学講座から若者の意見発表

森林学講座より「若者の意見発表」

中平裕人さん（山陰丸和林業㈱）

こんにちは。山陰丸和林業の中平裕人です。

僕がこの仕事を選んだきっかけは、子供の頃から自然と共にすごしてきたからです。

実家が山林地域にあり、よく川で遊んだり、登山をしたりしてました。そのことで、林業を志しました。

今現在の仕事は、主に伐木作業をしています。時々、重機にも乗っていますが、まだ未熟なため練習が必要です。伐木は受け口・追い口が大事でこれが初心者にはとても難しい技術です。

僕は初め、これが上手く出来ず、横に倒したり、危ない伐木をしていました。しかし、今はそれも無くなり、安定した作業をしています。

(写真付)

これが重機で集材をしている様子です。集材はワイヤーロープを使って行ったり、ウインチでの架線集材があります。ワイヤーロープでの集材は、重機の引っ張り加減や、ワイヤーの巻き方で引っ張る具合が変わってきます。

次が造材です。造材は材の裂け予防のため、回し切りで行います。これも経験と技術が必要です。

次がチップ生産です。チップは、用材にならなかった材を使います。主に燃料や製紙の原料になります。

このような力作業を毎日行っているのでも、とても体力がいります。そして、とても危険な作業なので、これからも安全の意識を持ちながら日々の仕事に携わっていきたく思います。

## 今年度の出来事まとめて紹介

4月

新体制でスタート

船通山登山(参加人数15人)

植林体験事業(参加人数40人)

島根大学上園研究室の学生さんが視察来町

とっとり日通の森、森林育成活動

ミニチュアツリーハウスづくり(日南町教育委員会主催 8名参加)

林業まつり・森林学講座開催

木の巣箱づくり(日南町美術館主催 21名参加)

2012木の住まいフェアに出展(米子)

島根大学上園研究室の学生視察来町

日吉津村「自主的な女性の会」のみなさんが来町

島根大学法学部のみなさんが視察来町

日南町ふれあい文化祭に出展

第2回絵本プロジェクト会議開催

日南町長・議長に要望書提出

第3回絵本プロジェクト会議開催

3月

平成24年度は緑の産業再生プロジェクト、

日野川流域林業活性化センター業務、

新しい公共支援モデル事業、再生可能エネルギー可能性調査事業等々、

多くの業務を実行しました。



## NPOフォレストアカデミージャパン 25年度の取り組みについて

新体制の紹介(3月1日より)

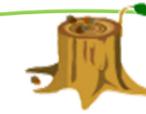
理事長 狩野 宏

副理事長 福原 寛

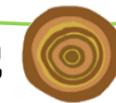


### 平成25年度事業計画(案)

1. 林業後継者等支援、職能開発等支援、循環型林業支援  
・研究開発支援、事業の継続
2. 日南町山林情報バンク事業【新規委託事業】  
\* 従来の「新しい公共の場づくりのためのモデル事業」のあとを進展させる。  
\* 所有不在村の森林管理制度として、「日南町山林情報バンク」を設置する。  
\* NPO・行政・森林組合・関係企業等を構成メンバーとして組織する。  
\* 平成25年度は、上記事業を委託して、当NPOが事務を行う。  
\* 付随して、「日南の森林(もり)だより」を充実して不在村山林所有者との情報関係を密にする。
3. 第3回日野川流域林業まつり・森林学講座【継続実施】  
\* 平成25年度全国植樹祭の鳥取県開催に併せて、関連事業として実施する。  
(秋にはエコツーリズム国際大会等が開催される)
4. 鳥取県緑の産業再生プロジェクト・日野川流域林業活性化センター事務受託【継続事業】
5. 妖怪の杜構想推進事業【継続事業】  
\* これまでの植栽事業に続く保育事業の体験と交流、補植事業、下刈り事業の体験  
\* ミニチュアツリーハウス等、青少年健全育成事業  
\* 都市部住民との交流、川上川下交流事業
6. NPO法人フォレストアカデミージャパン業務報告会【新規事業】
7. その他  
\* 全国植樹祭にちなんだ諸行事等  
\* 木質バイオマスエネルギー導入への調査研究及び関連事業  
\* 林業後継者対策(人材育成)事業  
(森林塾・ワークショップ)  
\* 林業研修セミナーへの取り組み。



### 米子木材市場市況



3月13日(水)に開催された米子木材市場の市況

杉	(4m末口径26cm~30cm)	12,500(m <sup>3</sup> ) / 平均
ヒノキ	(4m末口径16cm~18cm)	15,000(m <sup>3</sup> ) / 平均

杉は2月の最終市と変わらず、ヒノキは低めとなりました。